
Issue Compass

職場の問題を「成果モデル」で分析・解決策を導くAIツール



Issue Compass とは

職場で起きる「人・チームの問題」をAIとの対話で体系的に分析し、具体的な解決策を提案するシングルHTMLブラウザツールです。

ブラウザだけで動く

インストール不要。HTMLファイルをダブルクリックするだけで起動。PC・スマホどちらにも対応。

Claude AI が分析

Anthropic Claude API (Sonnet / Haiku / Opus) を使用。10の観点から深掘り分析。

データはローカル保存

入力データはブラウザのlocalStorageにのみ保存。外部サーバー不使用。

3種の実出力形式

レポートのPDF保存・全文テキストコピー・要約コピーに対応。

こんな場面で使えます

上司・マネージャー・人事担当者が「困っている状況」をツールに入力すると、AIが分析・解決策を提示します。

- 1 指示が伝わらず、メンバーが期待通りに動けていない
- 2 スケジュール遅延・品質問題が繰り返し発生している
- 3 チームのモチベーションが低下している
- 4 人間関係の悪化・衝突・不信感がある
- 5 評価・期待役割の認識ズレで行動が噛み合っていない

01

成果モデルとは

分析の根拠となるフレームワーク

成果モデル – 分析フレームワーク

$$\text{成果} = \text{①役割} \times \text{②能力} \times \text{③意味付け} \times \text{④行動} \times \text{⑤環境}$$

①

役割

与えられている期待役割。
曖昧だと成果も曖昧になる。

②

能力

テクニカル・ヒューマン・
コンセプチュアルスキルの
複合。

③

意味付け

情報×認知×性格×状態×
文脈。行動を起こす内的要
因。

④

行動

①②③が揃って初めて適切
な行動が生まれる。

⑤

環境

上司の支援・チーム文化・
情報共有・評価制度など。

02

使い方（セットアップ＋分析）

初回設定から分析レポートまで

初回セットアップ（4ステップ）

初回のみ必要です。次回以降はブラウザのデータが残るためスキップできます。

00

Step

使い方ガイド

ツールの概要と操作の流れを確認するウェルカム画面。初回のみ表示。スキップ可。

01

Step

APIキー設定

Claude APIキーを入力。モデルを選択（Sonnet/Haiku/Opus）。localStorageに保存。

02

Step

役職情報登録

AIとの対話 or 手動で役職・期待役割・必要スキルを設定。JSON形式で保存。

03

Step

環境情報登録

会社の理念・ミッション・ビジョン・文化を登録。分析精度が向上する（任意）。

モデル選択： Claude Sonnet 4.6（推奨・バランス） / Claude Haiku 4.5（高速・低コスト） / Claude Opus 4.6（高精度）

分析の流れ（4フェーズ）

Phase 1

01

相談入力

役職を選択し、現在の困りごとを自由に入力。入力の「具体度」をリアルタイムで採点（5段階）。入力テンプレート5種あり。

Phase 2

02

追加ヒアリング

AIが不足情報を確認するため最大3問を提示。10項目すべてカバーするまで繰り返す。回答は並行入力カード形式。

Phase 3

03

分析中

成果モデル5要素×10観点でAIが深掘り分析。プログレスバーで待機中を表示（最大約100秒）。

Phase 4

04

レポート

問題解決予測レポートをポップアップで表示。PDF印刷・全文コピー・要約コピーに対応。履歴として自動保存。

ヒアリング10項目

10項目がすべてカバーされると分析フェーズへ移行します。サイドバーでリアルタイムに進捗を確認できます。

①

役割

対象者に期待されている役割（成果）を具体的に教えてください。

②

能力

スキル/経験/習熟で、足りない・詰まっている点がありますか？

③

事実

いつ/誰が/何を/どれくらいの事実を教えてください。

④

世界観・信念

対象者が持っているような前提（信念/解釈）は何だと思えますか？

⑤

性格

対象者の性格傾向（防衛的/反骨/自責など）を教えてください。

⑥

状態

直近の状態（疲労/不安/多忙/体調）で影響しているような点は？

⑦

関係性

あなたと対象者の関係性（信頼/距離感）を教えてください。

⑧

行動

対象者の具体的な行動（やっている/やっていない）を教えてください。

⑨

カルチャー・環境

組織の文化/評価/情報共有など、環境要因を教えてください。

⑩

チーム環境

チーム体制/負荷/支援状況を教えてください。

03

分析レポートの内容

問題解決予測レポートの構成と出力形式

問題解決予測レポートの構成

分析完了後、以下3ブロックのレポートが自動生成されます。

01

総合所見

成果モデルの観点から見た問題の全体像（250～450字）。分析の前提条件も記載。

02

5要素の深掘り分析

役割／能力／意味付け／行動／環境の各要素ごとに「課題（300～500字）」と「提案（250～450字）」を記載。深刻度（高／中／低）付き。

03

優先アクション

今すぐ取り組むべき4～6項目を具体的なアクション形式で提示（1項目40～80字）。

深刻度： ● 高（深刻な課題あり）

● 中（要注意・軽微）

● 低（問題なし・良好）

レポートの出力形式

3種類の出力に対応しています。状況に応じて使い分けられます。

01

PDF保存

ブラウザの印刷機能（window.print）を使用。ヘッダーに作成日・対象者名・役職を表示。「PDFとして保存」を選択することで端末に保存できます。

報告書・記録として残す場合に

02

全文テキストコピー

相談内容の要約・総合所見・優先アクション・5要素の課題と提案を構造化テキスト形式でクリップボードにコピー。

チャットやドキュメントに貼り付ける場合に

03

要約コピー

総合所見のみを抜き出してコピー。手短かに共有したい場合や、メモとして残す際に便利です。

サマリーだけを素早く共有したい場合に

04

機能一覧・スマホ対応

PCとスマホで最適化されたUIと補助機能

スマホ対応 – 3つのレイアウトモード

画面幅768px以下でスマホ向けレイアウトに切り替わります。操作フェーズに応じて自動的にUIが変化します。

MODE A

PC通常レイアウト (768px以上)

- 左サイドバー (256px) : 対象者・相談者ドロップダウン+ヒアリング進捗
- 中央リサイザー (8px) : ドラッグでサイドバー幅を調整可
- 右メインエリア: 相談入力 → 追加質問 → レポート

MODE B

スマホ初回入力モード (相談入力フェーズ)

- 上部パネル (最大36vh) : 役職選択のみ・コンパクト表示
- ヒアリング進捗は非表示 (入力に集中できる)
- テキストエリアは dvh 基準で高さ制御。キーボード出現時も崩れない

MODE C

スマホ追加質問モード (ヒアリングフェーズ)

- 上部パネルを完全非表示 → 質問カードをフル画面で表示
- テキストエリアのfont-sizeを16pxに固定 (iOSの自動ズームを防止)
- 質問カードは1枚ずつ表示。タップでアクティブ化

■ ノッチ・Dynamic Island・Home Indicator に対応 (env(safe-area-inset) を使用)

音声入力対応 — PC・スマホ別

長い状況説明をスムーズに入力するために、PCとスマホそれぞれの音声入力に対応しています。



PC (Windows)

推奨方法

Win + H キーでOS音声入力を起動 (Windows標準機能)

入力方法

話すとそのままテキストエリアに入力される

補助機能

HTTPS環境では「ブラウザで音声入力」ボタンも表示 (Web Speech API)

使える場所

相談入力・役職設定チャット・環境設定チャット・手動編集フォーム



スマホ・タブレット

推奨方法

キーボードのマイクボタンから音声入力 (Gboard等)

Web Speech API対応環境

「ブラウザで音声入力」ボタンが表示 (Chrome・Safari一部対応)

API非対応環境

キーボードマイクの使い方ガイドを案内 (モーダルで手順表示)

初回起動

スマホ初回アクセス時は自動で操作ガイドモーダルを表示。「？」ボタンで再表示可。

主な機能一覧

01

入力テンプレート

5種類の状況テンプレートを選んで展開。「指示が伝わらない」「モチベーション低下」などシーン別に用意。

02

具体度メーター

入力テキストをリアルタイムで採点（120字・数字・日時・人名の有無）。70点以上で「高」と表示。

03

ヒアリング進捗

10項目の収集状況をサイドバーにリアルタイム表示。残り項目数もバッジで確認できる。

04

履歴管理

最大50セッションをブラウザに保存。「分析済み」「入力途中」の2タブで管理。過去のレポートを再表示・続きから再開可能。

05

設定画面

APIキー・モデルの変更、Step0～3の再設定がいつでも可能。各ステップの完了状態をバッジで確認。

06

初回ガイド（スマホ）

スマホ初回アクセス時に操作ガイドを自動表示。以降はヘッダーの「?」ボタンからいつでも再表示できる。

データの保存場所とセキュリティ

すべてのデータはユーザーのブラウザ上にのみ保存されます。外部サーバーへの送信はAPIリクエストのみです。

データ項目	保存場所	備考
APIキー	localStorage	ブラウザのローカルに保存。タブを閉じても残る。
役職情報	localStorage	登録した役職・期待役割・スキルをJSON形式で保存。
環境情報（会社理念等）	localStorage	理念・ミッション等をJSON形式で保存。
相談履歴（最大50件）	localStorage	過去のセッション（相談内容・レポート）を保存。
AIへのリクエスト	Anthropic API	相談内容・役職・会社情報がAnthropicサーバーに送信される。利用規約を確認すること。

まとめ

Issue Compass でできること

- 「成果モデル（役割×能力×意味付け×行動×環境）」に基づく体系的な職場問題分析
- ブラウザのみで動作・インストール不要。PC・スマホどちらにも対応
- 初回4ステップのセットアップ後、すぐに分析開始。設定はいつでも変更可能
- AIとの対話で10項目ヒアリング → 5要素の深掘りレポートを自動生成
- PDF保存・全文テキストコピー・要約コピーの3形式で出力。最大50件の履歴管理